

# 2030年に向けた 水辺の外来種対策

2024年 2月11日(日)

事前申込  
不要

参加  
無料

定員  
200名

13:30 ~ 17:30

江戸川大学 (千葉県流山市)  
E棟1階・映像ホール

## 第1部 話題提供

1. ブラックバスとブルーギルが在来魚に与える影響と対策  
細谷和海氏 (近畿大学 名誉教授)
2. 淡水魚における国内外来種問題：  
どこまで“自然”を残せるのか？  
向井貴彦氏 (岐阜大学地域科学部 教授)
3. クサガメ日本列島集団の外来性と生態系への影響  
鈴木 大氏 (東海大学生物学部 准教授)
4. YouTube による外来生物防除の実践と広め方  
マーシー氏 (生物採集系ユーチューバー)
5. 外来種対策をめぐる近年の事情について  
環境省 外来生物対策室

詳細は生態工房  
ホームページへ！



### ◆主催◆

江戸川大学 国立公園研究所  
認定NPO法人生態工房

Eメール : eco@eco-works.gr.jp  
TEL&Fax : 0422-27-5634

### 会場へのアクセス

- ◎東武アーバンパークライン『豊四季駅』から徒歩約12分
- ◎つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン『流山おおたかの森駅』から徒歩約18分
- ◎JR『柏駅』西口より東武バス(2番のりば)に乗車、『梅林バス停』で下車(約5分)

※開催期間中、スクールバスは運行していません。

## 第2部 総合討論

コーディネーター：中島慶二 (江戸川大 教授)

東日本で  
初開催！

# 第19回 外来魚情報交換会

2024年 2月10日(土)・11日(日)

事前申込が  
お得

参加  
有料

参加費 (2日間共通)

一般 1,000円 講演要旨集付き ☆当日参加は300円追加

その情報、共有しなきゃ"もったいない！"

水辺の外来生物に関する防除、研究報告など  
どなたでも発表できます。

1月21日 発表者〆切 (要旨提出1月28日〆切)

2月6日 発表しない参加者の事前申込〆切

◆主催◆ 琵琶湖を戻す会 認定NPO法人生態工房

◆共催◆ 全国ブラックバス防除市民ネットワーク (ノーバスネット) 江戸川大学 国立公園研究所

発表・参加の  
申込はここから  
頼むわ〜

